

## 2015 カワバタモロコの里親プロジェクト

### カワバタモロコの生息域外保全拠点としての新池の活用

カワバタモロコの里親プロジェクトでは、新しい取り組みとしてカワバタモロコの生息地域外保全拠点として羽曳野市駒ヶ谷地区の新池の活用が進められています。この取り組みに際し懐風館高校では、飛鳥川じゃこ取りネットワーク・南河内水生生物研究会と連携し「池干しの手伝い・生息生物調査活動等」の役割を担うことになりました。

活用に先立って6月22日（月）に生息生物の調査を行いましたので報告します。

あたらし

### 新池の生息生物調査 2015、6、22（晴）

3年生物選択の生徒による新池の生息生物調査。



捕獲生物はカワバタモロコの天敵であるザリガニ 1 匹、特定外来生物のブルーギル 2 匹の 3 匹です、トラップにかかったザリガニはブルーギルを右手に挟み食べているところでした。

捕獲量は少なかったが、新池でのカワバタモロコの保護繁殖に際しては、徹底的な外来魚の駆除が必要であることが今回の調査で分かりました。



ザリガニ



ブルーギル